

# KGA

'97夏季号  
1997年8月1日発行



No.59

## 目次

平成9年度 関東倶楽部対抗決勝競技 ……1	新規加盟倶楽部紹介 ……20
平成9年度 関東グランドシニア選手権競技…10	常務理事会・分科委員会 ……24
平成9年度 関東女子ゴルフ選手権決勝競技 ……14	月例競技成績表・お知らせ ……28
平成9年度 関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技 ……17	表紙Photo 関東倶楽部対抗 鶴舞カントリー倶楽部 (撮影・片山晴美/KGA広報委員)

 関東ゴルフ連盟

## 平成9年度 関東倶楽部対抗決勝競技

- 開催日 平成9年6月23日(月)
- 開催コース 鶴舞カントリー倶楽部  
Aクラス・東コース 6,625ヤード パー72 Bクラス・西コース 6,825ヤード パー72

## 優勝盾“板東太郎”を渡る

文・宮元昭雄(KGA広報副委員長) 写真・石川博英、片山晴美(KGA広報委員)



喜色満面 優勝した扶桑カントリー倶楽部の皆さん

まさに台本のないドラマだった。その主役を演じたのは扶桑、水戸、新千葉の3チームの選手たちであった。終ってみれば2ストローク差、1人平均0.33ストロークという微差の戦い、強豪新千葉らの猛追をふり切って扶桑が初の栄冠を手にした。

大会はいつもながら梅雨シーズンとあって朝から小雨模様「むしろゴルフには最適のコンディション」(新井競技委員長)であった。

1都10県、KGA加盟倶楽部を14ブロックに分け、そのきびしい予選を勝ち抜いてきた41チームとシード鶴舞を加えた42倶楽部による平成9年度関東倶

楽部決勝競技は、熱い戦いではあったが年に一度のアマチュアゴルファーの祭典にふさわしく盛況裡に終始した。

予選参加チーム290倶楽部、その選手数は実に1,740名と年々その参加者は増加している。8人制から6人制に変わって5年目、いまだにその方式をめぐって多少の論議はある。例えばより幅広くクラブ会員が出場し易いように土、日に開催すべきだとか、高齢者を一名加えるべきだとか、しかし試行錯誤を重ねてきた連盟の競技委員会も、どうかこの方式が定着しつつあると判断しているの

ではないだろうか。

事実、すべての物理的条件をクリアし、かつ大会の持つ意義とその目的を果たすために、この6人制という現行方式の枠組みの中でより高いその権威性やスポーツマンとしての意義づけを打ち出すことの重要性については、更なる検討が進められていることは想像できる。それだけ倶楽部対抗は歴史の伝統に支えられたKGA最大のイベントであるという証しでもあるからだ。

●それぞれ異なる倶楽部事情●

10年振りに決勝に進出した横浜カントリーの松本支配人（東日本ゴルフ場支配人会代表幹事）は、10年振りの感激とは別に『ゴルフ界が異常な環境下にあるが選ばれた人たちの競技としてそれなりの意義はある。倶楽部のメンバーには加盟倶楽部としてのステータスを与えてはいるが、門戸を開くということについては、それぞれの事情を考慮しなければならない。古い倶楽部ほどメンバーの規制がきびしい反面、クラブ・ライフを享受している。現場の反応や経営者サイドの理解など難しい問題が残されるが、開催地が片寄ることはさけるべきだ。開催コースについては経済面でカバー出来ればコンセンサスはとれるのではないかと』と嬉しい意見だ。

さらに『連盟が力を入れているアンダーハンドの競技などは倶楽部の会員全員を対象とした競技であり、大変親しみ易く開催意義が高い』と倶楽部のメリット・デメリットについても率直な考え方を述べてくれた。

たしかに51回目を迎えた伝統、それぞれの倶楽

部に考え方やとらえ方の違いがあるのは当然かも知れない。

決勝進出の42チームの顔振れを見ると、かつての常連倶楽部の姿が殆んど消え比較的新しい倶楽部の進出がここ数年は目立つようになってきている。6人制の難しさでもあるが、A・B両クラスに粒揃いの選手がいることが優位になることは言うまでもない。1人のスターより6人のチーム力が勝利につながる。

●古豪の意見、新鋭の抱負●

27回目という最多出場記録をもつ袖ヶ浦の野本前チーム監督は『倶楽部会員の理解の上はこの伝統を守り続けることが大切だ』という。たしかにお祭り騒ぎでなくスポーツとして真剣に取り組むことがより大切なことであることは確かである。

初参加の清春カントリーの大木支配人は『山梨県は18倶楽部中大会予選出場は10チーム、積極性がないと見られがちだが、意識は広がっている。決勝の雰囲気は格別、結果は別としてこの名誉をメンバーを通じてクラブライフの向上に役立てば



10年ぶりに決勝出場を果たした横浜CCの松本支配人



KGA松浦副理事長(左)より扶桑・入江キャプテンへ優勝盾を授与

それでよい』と語っていた。

大会の権威を守ろうとする考え、もっと会員に解放しろという考え方、それぞれの声が交差する中で、とにかく51回大会は終わった。競技者のマナーは向上してきたが、ルールの勉強不足を指摘せざるを得ない点があったことは残念である。選手の思い違いということでは済まない問題である。異常な状態に対応するために、クラブ独自のローカル・ルールを設定することは可能だが、ゼネラルルールを修正することは基本的に許されない。

この原則を倶楽部の研修会などで、今一度プレーヤーに教育して欲しいものである。

それでこそ選ばれた選手としてのプライドが保てるというのではないだろうか。スコアの結果でなくゴルファーとしての資質の向上こそ本大会最大の理念であることを忘れて欲しい。

●目立った茨城・千葉県勢の健闘●

競技の結果は別載の成績表を見て貰うこととして、感じたことを記述しておきたい。今大会はベスト10の中に茨城、千葉県勢が7チーム占めたこと、惜しくも新千葉の3連覇はならなかったが、2位の水戸とは同点だ。利根川を優勝権が越えたのは平成元年、セントラルが優勝して以来8年振りの快挙である。並いる強豪をふり切って扶桑、水戸の両茨城勢がそのチャンピオンシップをせり合ったことは連盟史に残る大会であったと思う。

一人のミスがチームを奈落の底に引きづりこんでしまう。ゴルフに完全はないにしても魔物はときとして顔を見せる。選手にかかる重圧は想像以

順位	平均スコア	倶楽部名	終了
1	+6.5	+13 諏訪湖CC	2人
2	+7.0	+7 新千葉CC	1人
3	+7.5	+15 東京五日市CC	2人
4	+7.5	+15 袖ヶ浦CC	2人
5	+8.0	+24 東名CC	3人
6	+8.0	+24 立川国際CC	3人
7	+8.3	+33 草津CC	4人
8	+8.3	+25 廣済堂埼玉GC	3人

大健闘の諏訪湖カントリークラブ 一時はトップに立った

上のものがある。苛酷な6人制であることは事実である。

トップのボーダーラインを460と見ていたが、昨年新千葉は447という驚異的なスコアで優勝した。今年は扶桑の472ストローク、勿論コースの違いや、その日の選手自身の調子にもよるが、鶴舞コースは全体的にフェアウエイが受けている。目に見えない受けの判断を選手たちは距離感を正確につかむことに苦勞を差したのではないかと考えられる。

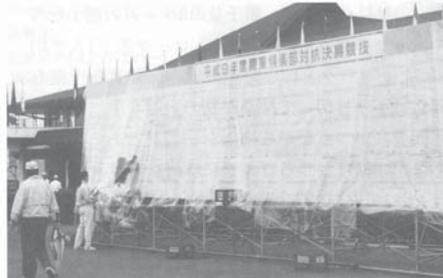
1位と2・3位の差は僅か2、1人平均0.33という微差。TV速報板の前に群がったギャラリーは、後半追い上げるチームの成績に一喜一憂してその興奮も頂点に達していた様子だった。最後まで新千葉、水戸の追い込みにはヒヤ汗をかけた扶桑だったが、逃げ切りを策した扶桑、ラストの野村選手の頑張りで僅かに新千葉、水戸をふり切った。

水戸は小野選手の追い上げが見事だった。このところ常に上位に進出している実績からして、今年こそはその期待も大きかったと思う。捲土重来を期して貰いたい。新千葉は堅実プレーで通る大山選手が一人で責任を負った形だが、これがゴルフというものであろう。それぞれの健闘を心からたたえたい。

『ドライバーで打つと水戸さんのコースに届くほど近い間柄、その両チームが優勝・準優勝と肩を並べられて、これ以上の感激はない。これからも自己研鑽につとめ、ゴルフに対する姿勢の重要さを再認識して、よきゴルファーたりうよう努力します』と結んだ扶桑入江キャプテンのスピーチが印象強く残った大会であった。



遠隔地の出場倶楽部は前日よりバスで駆け付けた



倶楽部対抗ならではのスコアボード

## もう一つの倶楽部対抗

——晴舞台の陰の演出家——

文・塩田 正 (KGA広報委員) 写真・石川博英、片山晴美 (KGA広報委員)

42チームにふくれ上がった関東倶楽部対抗だが、この一大イベントを陰で支える倶楽部関係者の苦労も並大抵のものではなかったはず。コース管理、食堂の円滑化、応援団への配慮などで大きな努力を払ってきたその苦心談を関係者のあいだから拾ってみた。

### ●一大テント村出現●



42張りの一大テント村 クラブハウスには42倶楽部旗

なんといっても圧巻だったのは、ハウス前の広大な芝生に設営された一大テント村である。数えてみると、その数は42。出場全チームのテントがしつらえてあるのだ。

「最初は前年の例にならって大テント一張りをと考えていたのですが、うちにはそんな大きなテントはありませんし、それならいっそ各チーム一つずつにしてしまったらどうかということで、全チームのテント村が実現したというわけです。きょうのような雨の日にはとくにお役に立ったようで、ほんとうによかったと思っています」

と、全チームにテントを提供するにいたった経緯を鶴舞CCの中村一雄副支配人はこんなふう語る。

また利用する側も、この42におよぶテント村の出現に大喜びだ。同じ千葉県一の強豪袖ヶ浦チーム

の野本俊夫前監督は、「テントの中は応援の会員たちと倶楽部の従業員たちで和気あいあいです。それに他チームのテントが一眼でわかりますから、すぐにチーム同士の交流も行われます。こうしたことで倶楽部対抗の付加価値が一つふえたのではないですか」

と、独自のテントが自分のチームの応援や他チームとの交流に大いに意義のあったことをこう語る。

もちろん選手たちにも好評で、初出場の清春CCのA選手などは「選手も応援団も一つになって一喜一憂するありさまは、今後のクラブ・ライフにも大きなプラスになるのではないですか」とクラブ・ライフへも好影響を与えるものと見ている。

この一大テント村は鶴舞CCに広大な土地があったからできたことだが、これからの倶楽部対抗の会場作りで大いに参考になったことはたしかである。



途中経過の情報を基に円陣を組む (袖ヶ浦チーム)

### ●朝食はバイキングで●

会場関連でもう一つ目立ったのは、一度にどっと集まる食堂への配慮である。実は前回 (平成4年) の倶楽部対抗では、朝7時から8時にかけて、各チームの役員、選手が一時に食堂に押しかけて、ちょっとした混乱が起きたことがあった。

「前回の問題点を洗い出したところ朝の食事の問題が一番のネックだったんです。そんなことから今度各チームにアンケートを出して、朝食の予約をとったんです。そうしたところ500食にもおよん



バイキング方式で食堂の流れもスムーズ



テント内では、デザート付のフルコース

だんですね。これは大変、ということでもいろいろ考えましたが、コーヒーなどの飲み物をとるところと朝食をとるところを別にし、しかもバイキングにしたわけです。この結果、この前のような混乱もなく、スムーズに流れ、大変喜んでます」

と前記中村副支配人は新棧軸の成功に喜び表情をかくさない。

最初は食堂への入り口がシャット・アウトされ、戸惑った選手もいたが、ロビーのほうへ歩いていくうちにコーヒーやバイキングによる朝食が用意されているのを見て安心し、ゆったりと食事をとる姿が目立った。



無事終了 ホットした顔の岩熊支配人 (左) と中村副支配人

開催倶楽部の最高責任者 林常務理事

### ●気になった台風の襲来●

さらに「大事にいたらなくてよかった」といって胸をなでおろすのは岩熊正支配人だが、それというのも大会当日 (6月23日) の4日前にちょっとした“事件”が起こったのだ。

それは台風の襲来である。

「前にこの地方を直撃したときの台風では、樹木が倒れたり、水びたしになったバンカーなどで大変な目にあっただと聞いていますが、今回も4日前の台風でしたから本当に心配しました。しかし、まあ、これといった大きな被害もなく、従業員のみなさんの努力で、ほとんど台風の跡らしきものもなくなってほっとしています」

と岩熊支配人は台風が被害をもたらすことなく過ぎ去ったことにほっとした表情を見せる。

また、倶楽部の最高責任者の一人ともいえる林崇夫常務理事は、

「従業員の努力で台風の跡始末もつき、ほっとしています。このコースは巨匠井上誠一氏の最後の設計といわれています。我田引水ではありませんが、こういうコースでやるからには立派な大会にしてもらいたいとそれだけを念じておりました。おかげで大会関係者のご努力、それに当倶楽部の従業員の熱意によって滞りなく終わったことに大きな喜びを感じています」

と大会の成功をこう締めくくっている。

こうして5時半すぎには大会の幕は閉じられたが、玄関先で送られる選手たちも、そして送る倶楽部関係者の顔にも一様に感謝の気持ちと成功の喜びに溢れているのが印象的であった。

平成9年度 関東倶楽部対抗予選競技成績表

地域別 順位	新 潟 フォレスト 8年9月19日(木)		長 野 あづみ野 5月22日(木)		山 梨 中央都留 5月26日(月)		群 馬 妙義スプリングス 5月22日(木)		栃木第1 下 野 5月23日(金)		栃木第2 ヒルクレスト 5月19日(月)		茨城第1 ニッソー 5月21日(水)	
	優勝	上越国際十日町	470	諏訪湖	477	中央都留	474	草津	462	宇都宮	480	鬼怒川	472	ニッソー
2位	湯田上	474	穂高	484	清春	479	伊香保国際	475	紫塚	488	塩原	484	水戸	458
3位	フォレスト	476	長野	485	甲府国際	481	桐生	478	矢板	489	芳賀	485	霞台	464
4位	日本海	484	グランステージ	486	メイポイント	483	藤岡	480	下野	490	ロイヤル	489	大利根	467
5位	妙高サンシャイン	484	南長野	492	昇仙峡	485	甘楽	484	那須チサン	494	那須小川	490	ザ・レイクス	470
6位	紫雲	485	長野国際	494	富士川	486	沼田スプリングス	485	鹿沼72	498	ヒルクレスト	490	江戸崎	476
7位	柏崎	485	望月東急	495	甲斐駒	498	上毛森林	487	唐沢	499	鹿沼	491	土浦	478
8位	新潟sp・三条	490	松本	498	グリーンバレイ	503	妙義スプリングス	488	あさひヶ丘	499	東宇都宮	494	アジア下館	479
9位	新潟sp・三条	491	川中嶋	499	河口湖※	526	赤城国際	489	都賀	500	大平台	495	桜	480
10位	新潟津	491	千曲高原	501	春日居	531	下仁田	491	佐野	507	栃木	496	霞ヶ浦出島	481
11位	新潟sp・出雲崎	493	あづみ野	501			太田双葉	492	鶴	508	グレンビークマナー	504	セバ・バステロス	482
12位	長岡	494	佐久平	502			プリンスランド	494	日光	510	広陵	506	茨城パシフィック	486
13位	小千谷	494	塩嶺	503			ロイヤルオーク	499	杉ノ郷	510	皆川城	507	フレンドシップ	486
14位	松ヶ峯	495	サニー	504			関東ハイランド	499	黒磯	514	鷹	507	栗橋国際※	489
15位	アイビス	497	信州駒ヶ根	507			美野原	502	思い川東急	517	チサン黒羽	509	新水戸	489
16位	イーストヒル	499	望月	512			ベルエア	502	ユーアイ	517	足利	512	那珂	491
17位	中条	502	松本浅間	513			鳳凰	502	栃の木	518	サンヒルズ	513	麻生	496
18位	下田城	507	豊科	515			上武※	503	牟月・鹿沼	520	南摩城	516	白帆	501
19位	レイクビュー	509	ヴィラ藤科	516			ルーデンス	504	千成	523	関東国際	528	桂ヶ丘	506
20位	糸魚川	511	三井の森藤科	518			ノーザン上毛	517	真名子	529	新宇都宮	535		
21位	妙高	512	菅平高原※	520			伊香保	517	宇都宮国際	531	藤和那須	547		
22位	笹神五頭	513					高崎KG	521	アローエース	535	牟月・佐野	548		
23位	湯沢	515					ノーザン赤城	531	風月	548				
24位	津川	515					群馬	535						
25位	石打後楽園	519												
26位	新発田城	失格												

(注)※は初参加倶楽部

表紙対抗関東対抗予選競技成績表

18ホール・ストロークプレー (参加290倶楽部・1,740名)

茨城第2 潮来 5月20日(火)		埼 玉 東 京 5月20日(火)		千葉第1 佐原スプリングス 5月19日(月)		千葉第2 東京湾スプリングス 5月19日(月)		東 京 府 中 5月19日(月)		神奈川 相 模 5月26日(月)		静 岡 御殿場 5月27日(火)	
水戸グリーン	466	嵐山	466	新千葉	448	習志野	452	東京五日市	464	伊勢原	467	東 名	463
龍ヶ崎	467	高根	476	長太郎	458	千葉	462	立川国際	468	大相模	473	大熱海国際	468
扶桑	469	廣済堂埼玉	478	袖ヶ浦	460	東京湾スプリングス	464	GMG八王子	479	横 浜	477	富士チサン	469
富士・笠間	472	岡部チサン	478	木更津	466	東千葉	464	東京国際	488	小田原・松田	481	御殿場	470
スプリングフィールズ	476	浦和	483	八幡	467	姉ヶ崎	467	青 梅	488	相 模	483	富士	477
潮来	478	高坂	484	中山	472	総武	467	東京よみうり	488	東名厚木	484	富士小川	482
セントラル	479	武蔵	486	成田スプリングス	473	南千葉	479	府 中	489	相模原	490	伊豆国際※	486
常陽	487	霞ヶ関	486	佐原スプリングス	477	藤ヶ谷	481	武蔵野	491	東京cc	491	愛 鷹	489
茨城	488	川越	489	加茂	482	房総	482	桜ヶ丘	492	戸 塚	492	豊岡国際	490
金砂郷	489	日高	490	南総	483	長南	483	小金井	498	泰 野	492	伊豆にやま	492
浅見	490	東 京	491	千葉スプリングス	484	白 鳳	484	八王子	505	津久井湖	501	南箱根	494
北浦	490	鴻巣	496	鎌ヶ谷	484	鎌ヶ谷	486	相 武	507	大 秦 野	501	沼 津	495
大洗	494	寄居	497	フォーシーズン	485	レインボークルーズ	489	多 摩	511	箱 根	502	函 南	498
日立	497	狭山	497	富 里	485	ザ・鹿野山	490	赤 羽	529	レインボー	503	富士御殿場	500
取手国際	498	鳩山	499	千葉国際	488	上総富士	490			大厚木	503	太 陽	506
筑波	499	熊谷	499	紫	492	か ず さ	492			栗山国際	504	伊 東 cc	507
中央	500	飯能	499	本千葉	495	真 名	497			小田原湯本	505	富 士 宮	508
ダイヤグリーン	509	東松山	502	千葉新日本	495	船 橋	497			平塚富士見	513	菊 川	513
高 萩	510	ユニオンエース	507	千葉廣済堂	496	エンゼル	500			中津川	517	三島スプリングス	522
		越 生	510	一の宮	499	京葉国際※	503			芙 蓉	517	天城にっかつ	536
		美 里	512	カレドニア※	511	鷹之台	506			湯河原	517		
		ノーザン緑ヶ原	516	我孫子	512	小 御 門	512			相模湖	521		
		入間	519	柏	513					磯 子	523		
		秩父国際	530										
安島大三 (水戸グリーン)		網中一郎 (霞ヶ関)		大山四郎 (新千葉)		大作清春 (千葉)		井上健 (桜ヶ丘)		中野弘治 (相模)		菅沢多仁夫 (富士御殿場)	
藤井正義 (スプリングフィールズ)		波多野康二 (東京)		大野勝男 (八幡)									
飯田知弘 (潮来)													
鳥正美 (北浦)													
郡司勝 (ダイヤグリーン)													
佐藤公之 (高萩)	76		74		72		71		73		73		71
諸岡章 (龍ヶ崎)	72	竹村昭雄 (嵐山)	74	室野歩 (新千葉)	70	稗田勝敏 (房総)	71	沢田信弘 (東京五日市)	69	堀越栄治郎 (相模原)	70	室伏健二 (東名)	71
				渋谷重民 (千葉国際)						金子光規 (レインボー)			

平成9年度関東倶楽部対抗決勝競技成績表

6月23日(月) 於: 鶴舞カントリー倶楽部

1位 扶桑カントリー倶楽部 得点472

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=78.67)

2位 水戸・ゴルフ・クラブ 得点474

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=79.00)

3位 新千葉カントリー倶楽部 得点474

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=79.00)

4位 習志野カントリークラブ 得点475

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=79.17)

5位 東名カントリークラブ 得点476

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=79.33)

6位 袖ヶ浦カントリークラブ 得点478

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=79.67)

7位 龍ヶ崎カントリー倶楽部 得点481

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=80.17)

8位 東京五日市カントリー倶楽部 得点482

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=80.33)

9位 千葉カントリークラブ 得点482

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=80.33)

10位 諏訪湖カントリークラブ 得点482

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=80.33)

11位 立川国際カントリー倶楽部 得点482

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=80.33)

12位 伊香保国際カントリークラブ 得点485

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=80.83)

13位 上総国際カントリークラブ 十日町コース 得点486

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=81.00)

14位 廣済堂玉ゴルフ倶楽部 得点486

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=81.00)

15位 大熱海国際ゴルフクラブ 得点487

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=81.17)

16位 宇都宮カントリークラブ 得点487

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=81.17)

17位 嵐山カントリークラブ 得点488

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=81.33)

18位 水戸グリーンカントリークラブ 得点488

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=81.33)

19位 草津カントリークラブ 得点490

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=81.67)

20位 塩原カントリークラブ 得点491

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=81.83)

21位 大相模カントリークラブ 得点491

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=81.83)

22位 穂高カントリークラブ 得点492

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=82.00)

23位 富士チサンカントリークラブ 得点493

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=82.17)

24位 横浜カントリークラブ 得点494

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=82.33)

25位 紫雲ゴルフ倶楽部 得点496

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=82.67)

26位 ニッソーカントリークラブ 得点496

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=82.67)

27位 長野カントリークラブ 得点497

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=82.83)

28位 フォレストゴルフクラブ 得点498

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=83.00)

29位 鬼怒川カントリークラブ 得点499

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=83.17)

30位 湯田上カントリークラブ 得点499

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=83.17)

31位 高槻カントリー倶楽部 得点502

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=83.67)

32位 伊勢原カントリークラブ 得点505

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=84.17)

33位 中央都留カントリー倶楽部 得点507

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=84.50)

34位 清春カントリー倶楽部 得点510

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=85.00)

35位 東京湾スプリングスカントリー倶楽部 得点512

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=85.33)

36位 芳賀カントリークラブ 得点513

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=85.50)

37位 桐生カントリークラブ 得点515

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=85.83)

38位 日本海カントリークラブ 得点516

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=86.00)

39位 鶴舞カントリー倶楽部 得点517

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=86.17)

40位 矢板カントリークラブ 得点518

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=86.33)

41位 霞谷カントリークラブ 得点522

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

(チーム平均ストローク=87.00)

失格 長太郎カントリークラブ

Table with 4 columns: クラス, 氏名, 合計アウトイン, 順位. Lists players from A and B classes.

## 平成9年度 関東グランドシニアゴルフ選手権競技

- 開催日 平成9年5月12日(月)
- 開催コース 我孫子ゴルフ倶楽部 6,208ヤード パー72

### 日々是好日

——されどグランドシニア出場への心意気——

文・塩田 正(KGA広報委員) 写真・片山晴美(KGA広報委員)

平成9年度の関東グランドシニアゴルフ選手権は、5月12日、我孫子ゴルフ倶楽部(千葉県我孫子市)で160選手を集めて行われた。結果は芝入俊雄(姉ヶ崎)、岡野幸男(日高)両選手のあいだでプレー・オフにまでもつれ込んだが、結局、芝入選手が岡野選手を1番ホールで破って初優勝を遂げた。

毎年このことながらグランドシニア選手権は若々しいショットと好スコアが話題となるのだが、今回は「ゴルフ——日々是好日」を地で行く選手にスポットを当ててレポートしてみることにした。

#### ▶▶ 昨年の大失敗を乗り越えて ▶▶

「日々是好日」の選手たちといっても、グランドシニアの選手たちが、決してのんびりとプレーを楽しんでいるというばかりではない。むしろ、年1回のこの選手権に向けて、厳しい健康管理を続け、かなりの練習を積んできているのである。ある出場者の一人は「オレたちに明日はないからな」とゴルフへの打ち込みぶりをこんなふうに話してくれたが、たしかにそうした意気込みで毎日を送っているのはたしかなことには違いない。

毎回、ハワイの滞在先からこの選手権に駆けつける西川



優勝者 芝入俊雄さん

為太郎氏(富士御殿場)も現在を大切にゴルフに打ち込んでいる一人である。

ただこの西川氏にはこんな失敗がある。昨年の関東グランドシニア選手権競技のことだが、例によってハワイから帰ってきた西川氏は「会場が程ヶ谷だから、そこに近い藤沢に嫁いでいる娘の所に泊めてもらおう」ということで、藤沢から車で程ヶ谷入りすることに決めた。ところが当日は、途中の交通事故で程ヶ谷への道が大渋滞、結局はスタート時間に30分も遅れてしまったのである。もちろん失格である。

「くやしかったですね。1年待って、ハワイから駆けつけてきて遅刻とはね、80歳近くになって1年間の辛抱というのはつらいものがありました。しかし、

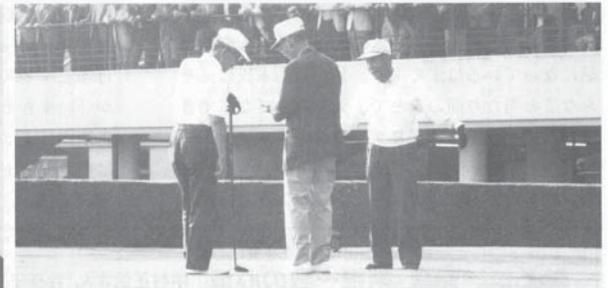
また今年もこうしてハワイから直行して出場できたんですから、こんな嬉しいことはありません。あと2回出場すれば10回出場の表彰を受けられますから、それまではなんとかしても頑張りたいと思っています」

と西川氏は昨年の“事件”をこんなふう話す。

このように毎年のグランドシニアへの出場を首を長くして待つ西川氏だが、自分の健康管理に意を尽くすことも忘



競技委員長は86歳の“動くルールブック” 河西幹一さん



プレーオフの打順をコインのトスで決める ハウスのテラスはギャラリーと化した出場者で鈴なり(左より、芝入さん、河西競技委員長、岡野さん)

れない。

西川氏の健康生活の基本は玄米食である。氏はハワイでも三度の食事を、日本から持ち込んだ玄米食で済ますほどの徹底ぶりです。この10年間、ずっと玄米食生活を続けている。「茶わんで1杯、30回くらい噛むようにしています。おかげで今でも新聞を読むのに眼鏡なしです。ここ10年間66kgの体重をずーっと維持しています。それに毎夕方、3,500歩ほど歩くことにしていますが、これを続けているあいだは、まだまだグランドシニアで頑張れると思っています」 “オレたちに明日はない”を地で行く西川氏の生活が目に見えてくるようである。

#### ▶▶ 思いはベネズエラの地へ ▶▶

西川氏同様、関東グランドシニアで活躍する山本和男氏(中山)の関心は、南米はベネズエラのゴルフ界に向く。当時仕事の関係で海外出張が多かった山本氏だが、昭和40年代にはいって、ベネズエラのカラカス市に腰を落ち着けることになった。金属関係の現地法人の社長に就任したからで



誤球しないように、大きなマーク



西川為太郎さん



山本和男さん

ある。このころから飛ばし屋ジャンボ尾崎やパットの名手青木功の名が、ときどき現地の英字新聞に載るようになった。

そんなとき、JGAの山形晋会長から「カラカスで開かれるワールド・カップに尾崎将司プロと青木功プロが出場するからよろしく頼む」という手紙が届いた。そのとき驚いたのは、両選手が飛行機のタラップを下りた後からカメラを肩にした新聞記者と、一見応援団とおぼしき人達がぞろぞろと下りてきたことである。山本氏は、この光景を眼のあたりにして「日本でのゴルフの盛んなことを肌で知った」そうである。

このあとも山本氏の許には多くの日本選手が訪れてはお世話になっている。例えば中南米5カ国が中心になってスタートしたアマチュアの国際競技シモンポリバール選手権競技に福田彰団長が三上正彦(広島八木松)、宇良宗哲(沖縄国際)の両選手を連れて参加して以来、中部銀次郎(東京)、湯原信光(日大出身)、加藤一彦(千葉)、嶋田憲人(青梅)、それに阪田哲男(袖ヶ浦)、川岸良兼(日大出身)など多くの選手が顔を見せている。



## 平成9年度 関東女子ゴルフ選手権決勝競技

- 開催日 平成9年5月22日(木)、23日(金) 36ホールストロークプレー
- 開催コース 千葉カントリークラブ・野田コース 6,219ヤード パー72

### 小林英恵(18歳)余力の優勝

文・杉山通敬(KGA広報委員) 写真・石川博英(KGA広報委員)



尾関常務理事より優勝盾を授与される小林英恵さん

また若いチャンピオンが誕生した。小林英恵、昭和54年5月22日生まれの高校3年生(堀越学園)。大会初日が奇しくも18歳の誕生日であった。身長167センチ、体重56キロ。

ドライバーショットの飛距離が230から240ヤード。観戦していても、気分爽快になるほどによく飛ばす。圧巻は最終日、15番からの3連続パーディであった。なかでも16番(383ヤード、パー4)は観戦者の度肝を抜いた。ホールはゆるやかに右へ曲るドッグレッグで、その湾曲に沿うようにして右サイドに大きな池がある。フェアウェイはその池の左側にひろがっている。千葉CCの会員が言っていた。

「池越えにティショットするのが理想的なルート

ですが、キャリーで220ヤード以上飛ばなければならぬので男子のメンバーでもよほどの飛ばし屋でなければ狙いません。女子ではまず無理でしょう」

#### ◎ベストルートはワーストルート?◎

われわれはティから200ヤードほどの左のラフで、小林がティショットするのを眺めていた。その時点で、小林は2位の中島真弓に7打差をつけていた。残りは3ホール。

「これだけの大差ですから、きっと安全にこの方に打ってくるでしょう。池に入れたら、大叩きしかねませんものね」

「ベストルートはワーストルートと隣り合せになっ



小林さんの堂々たるスイング



最終組の3選手 左より、中島真弓、小林英恵、川端恭子さん

ていると言われますし……」

大量リードの野球観戦でもするように、のんびりとティの方向を眺めていたのだが、小林のティショットはわれわれの暢気な予測の裏をかいた。「アレ、これは池だぞ」

ボールはその予測の裏もかいた。フェアウェイこそ捉えなかったが、池を越え右のラフまで飛んだのである。そこから高々とボールを舞い上げ、ピンの横5メートルほどに乗せ、パットもカップのフチにいったん止りかけたあと、池越えのティショットに「ご褒美」を贈るようにして入ったのだ。

そのパーディの取りようが、あまりにも見事だったので試合後にそのことを言うと、

「あれはミスでした。ティショットは左方向のフェアウェイを狙ったのに池の上を飛んでいっちゃったんです。越えたからいいですけど、ああいう不安定なショットをしないようにするのがこれからの課題です」

反省の弁しきりであった。

ゴルフは父親の和雄さんの手ほどきで、小学校4年から始めた。本大会は昨年が初出場だったが、95位(85、89)に終わっている。

3連続パーディがモノをいい、最終日は「68」、これは今までのベストスコアだという。1メートル前後のパットを3回も外していたから、余力のあるベストスコア、余力のある優勝であった。将来は

プロになりたいとか。

「高校を卒業したら研修生になってプロを目指すか、それとも大学のゴルフ部に入って大学で試合を経験しながら目指したほうがいいのか、目下思案中です」

いずれにしても、何年後には女子プロ界に「新しい星」が輝くことになろう。

#### ◎8名が失格◎

最後にひとこと。初日、交通事故のためにスタート時間に間に合わず、8名の選手がルール6条3項により競技失格した。いつもなら1時間のところを4時間もかかるような状態だったという。まことに不幸で、残念なことであった。競技委員会も事情を考え、処置を講じるべく頭を痛めたようだが、いかんともしがたかった。失格になった選手は無念やるかたない思いであったであろう。自動車事故は現代文明の「悪行」

だと言われるけれど、それを避けるためにはよほどの心づもりをしなければならぬことを知らされたわけで、まことにお気の毒であった。もって他山の石とすべきか。



出場者中の最年長者 折原輝子さん

### 平成9年度 関東女子ゴルフ選手権決勝競技成績表

エントリー133名/出場者数131名/欠場者2名

順位	選手名	所属	第1ラウンド	第2ラウンド	合計
1	小林 英恵	玉 造	74	68	142
2	中島 真弓	甲 斐	73	77	150
3	中野 陽子	鳥 山	79	77	156
3	桜井 瞳	専 修	79	77	156
3	豊島裕美子	千 葉	80	76	156
3	中田 朱美	袖 ケ 浦	78	78	156
3	市川 慶子	江 戸	80	76	156
8	川原 由維	浅 見	78	79	157
8	石津 朋子	日 体	79	78	157
8	三木恵美子	富 士	79	78	157
8	狩野 栄子	ロイヤルオーク	76	81	157
8	川端 恭子	藤 岡	75	82	157
8	小林ゆたか	穂 高	78	79	157
14	片野 志保	関東ジュニア	79	79	158
14	五十嵐洋子	藤 岡	76	82	158
16	村田トシ子	鎌 ケ 谷	81	78	159
16	田崎 史子	鹿 沼	78	81	159
16	金 沙織	都 賀	78	81	159
19	大木 美佳	見玉スプリングス	82	78	160
19	西川みさと	専 修 大	78	82	160
19	高橋美友紀	高 坂	81	79	160
19	湯原 光葉	鳥 山 城	81	79	160
23	西村 薫	専 修 大	86	75	161
23	南雲 真理	岡部チサン	84	77	161
23	青木 英子	千 葉	81	80	161
23	吉村 由美	ロイヤルオーク	84	77	161
23	桑野真紀子	中央学院大	81	80	161
28	諏訪知加世	鹿 沼	81	81	162
28	相模 勝栄	相 模 原	78	84	162
28	板橋 博美	桐 生	81	81	162
28	渡辺 恵子	根 根	85	77	162
28	河中 香織	サ ニ ー	81	81	162
33	東尾タマエ	ザ・レイクス	82	81	163
33	加藤 百恵	津 久 井	84	79	163
33	齋藤島厚子	横 浜	84	79	163
33	猪俣美恵子	上 総 富 士	85	78	163
33	小川 涼子	日 体	81	82	163
33	菊地恵美子	宇 都 宮	83	80	163
39	堀内 悦子	南 千 葉	84	80	164
39	中島佳奈子	甲 斐 駒	81	83	164
39	利 和子	日 高	82	82	164
42	亀井 陽子	河 口 湖	80	85	165
42	森 美代	船 橋	80	85	165
42	加藤 理刈	伊豆大仁	80	85	165
42	栗原美佐枝	扶 桑	84	81	165
42	菅原亜矢子	京	83	82	165
47	戸部賢代子	君 津	84	82	166
47	嶋田万里子	長 野	81	85	166
47	尾崎 久江	利 根	84	82	166
47	増田 京子	筑 波	83	83	166
47	高橋友希子	関東ジュニア	82	84	166
52	吉野 範子	東 名 厚 木	84	83	167
52	杉浦ちえみ	寄 居	84	83	167
54	落合 麻紀	小田原・松田	85	83	168
54	長瀬 万寿	小 田 原	85	83	168
54	島崎 吉枝	葉 山 国 際	83	85	168
57	矢島智都子	富 士	86	83	169
57	籠島 啓子	横 浜	85	84	169
57	牛込 成美	下 野	83	86	169
57	土肥 友子	関東国際	87	82	169
57	元木 文枝	新 千 葉	86	83	169
57	原田 可子	習 志 野	87	82	169

特別表彰  
 (10回出場表彰) 岩田 淳子 (都 留)/折原 輝子 (千 葉)  
 (15回出場表彰) 嶋田万里子 (長 野)/村田トシ子 (鎌 ケ 谷)

順位	選手名	所属	第1ラウンド	第2ラウンド	合計
57	仁科 敏枝	車月・佐野	87	82	169
64	高野南美江	伊 香 保	83	87	170
64	川口 裕代	秦 野	85	85	170
64	青木美保子	長 野	82	88	170
64	大塚 幸子	袖 ケ 浦	87	83	170
64	小保保三香	中央学院大	84	86	170
64	高橋千津子	秦 野	90	80	170
70	鈴木志乃美	下 野	85	86	171
70	高橋 育子	東 松 山	84	87	171
70	鈴木 昌子	飯 能	86	85	171
70	青木こずえ	クラウンズスズ	84	87	171
70	楠 達子	船 橋	85	86	171
75	高橋 克子	東 松 山	87	85	172
75	奥山喜美代	サンレイク	89	83	172
75	中山 康子	成田スプリング	89	83	172
75	福田利恵子	ヒルクレスト	87	85	172
75	村田 知子	岡部チサン	85	87	172
75	鈴木ミヨシ	鳥 山 城	82	90	172
75	島井千代子	鹿 沼	87	85	172
75	的場登世子	芳 賀	84	88	172
75	上條 滋子	松 本	86	86	172
75	阿部 幸枝	レインボークラ	86	86	172
85	白子 沢子	潮 来	87	86	173
86	岩田 淳子	都 留	88	86	174
86	斉藤 香	中央学院大	83	91	174
86	五十嵐昌子	相 模	86	88	174
89	外川 典子	河 口 湖	90	85	175
90	黒沼カホル	鶴 舞	88	88	176
90	宇野喜代美	葉 山 国 際	90	86	176
90	今井 信子	カレドニアン	88	88	176
90	相沢マチ子	千葉スプリング	87	89	176
90	長岡 洋子	千葉国際	89	87	176
90	内山 寿子	新 千 葉	84	92	176
90	甘糟 澄子	東 千 葉	86	90	176
97	鯉淵 靖子	水 戸	94	83	177
97	茂垣 美保	狭 山	92	85	177
97	自崎美枝子	江 戸 崎	87	90	177
97	菊地 文子	岡部チサン	86	91	177
101	江夏 良枝	相 模 原	93	85	178
101	松野 信子	東 松 山	88	90	178
103	嶋田マユミ	車月・佐野	90	89	179
103	西村 秀子	姉 ケ 崎	89	90	179
103	高山知香子	川越グリーン	95	84	179
103	星本 明子	千葉国際	90	89	179
107	和田せつ子	中 山	88	92	180
107	荒木シズ江	市原京急	91	89	180
109	岡部 栄子	鳥 山 城	90	92	182
109	伊藤美也子	東 名 厚 木	91	91	182
109	金津 澄子	桜 ケ 丘	91	91	182
109	中村 静江	東 千 葉	93	89	182
113	原 慈子	クラウンズスズ	89	94	183
113	池田摩耶子	沼津国際	92	91	183
113	人見 洋子	鎌 倉	93	90	183
116	一迫マチ子	筑 波	94	92	186
117	折原 輝子	千 葉	94	94	188
117	竹内日出子	東 筑 波	94	94	188
119	飯塚タツ子	伊豆にらやま	96	96	192
120	伊藤 陽子	鹿 沼	102	91	193
121	田舎美月子	一 の 宮	103	95	198
	宮崎 恵	関東女子			兼権
	市川 裕子	江 戸 崎			兼権

予選メダリスト  
 第1ブロック (狭 山) 片野 志保 (関東ジュニア) 75ストローク  
 第2ブロック (鎌 ケ 崎) 中島 真弓 (甲 斐 駒) 77ストローク

### 平成9年度 関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技

- 開催期日 平成8年6月10日・11日・12日・13日 72ホールストロークプレー
- 開催コース 船橋カントリークラブ 6,919ヤード パー72

## 関東No.1は国吉博一選手

文・吉川 英明(KGA広報委員) 写真・舟橋 一芳(KGA広報委員)

6月13日、金曜日。関東アマチュア選手権最終日の船橋カントリークラブは、うす曇り、東の風5メートルという絶好のゴルフ日和となった。

10日の火曜日から二日間の予選を通過して決勝ラウンドに残った67人の選手たちも、大詰めのラウンドを迎えて緊張がいや増すのだろう、スタートのティーから緑濃いフェアウェーを見据える表情は、皆一様に硬かった。

三日目を終わってのリーダーは、1オーバーの館英樹選手と矢野東選手。それに2オーバーで金子光規選手が続き、3オーバーの国吉博一、成田朋正、4オーバーの和田真彦、小林正則の各選手がそれを追うという展開だった。

#### !冷静沈着なプレーが難コースを征した!

船橋カントリークラブは、各ホール両サイドの松林と巧みに配置されたバンカーが、プレーヤーに高度な戦略を要求する難コースだが、それに加えて今回は、選手権を見込んでしっかりと固く締められた速いグリーンが、いささかの甘いショットをも許さない。

初日、5アンダー67の好スコアで首位に立ち、そのまま三日目までリーダーの位置をキープしていた矢野選手が、アウトを1オーバーと手堅くまとめながら、10番でいきなりダブルボギーを叩いて、一組前に行く国吉選手に一気に抜き去られたのも、

結局、このホールでの2ストローク差がそのまま



優勝盾を手にする国吉選手(右)と中井副理事長

最後まで物を言って、国吉選手の優勝、矢野選手の二位という結果に落ち着いたのだが、国吉選手の冷静沈着なプレーが最後まで目を引いた。

国吉選手は、最終ラウンドを前にして、(一つでも二つでもいい、とにかくアンダーパーで回ろう)

と心に誓ったという。アンダーパーで回れば、優勝のチャンスはある、それで駄目なら仕方がないと思ったのだ。

前日のラウンド終了後の練習で、スイング上一つ気がついたことがあった。そこを直したらショットがよくなった。自信はあった。

思惑通り、アウトは1アンダーの35。だが、インに入って11番のショートホールでボギーを叩いた後パーディーが取れず、イーブン・パーのまま18番のティーに立った。

「だから、あそこでも勝敗のことは考えませんでした。パーディーを取ることに専念しました」

その言葉どおり、セカンドショットが打ちにくくなる右を嫌って、ティーショットを左のラフに打ち、そこからグリーン右のバンカーまで運ぶ。バンカーショットを2メートル弱につけると、落ち着き払ってそれを真ん中から決めた。



優勝を決めた国吉選手の18番ホールのパッティング

最終ホールのパーディーでこの日1アンダー、通算2オーバーとした結果は、2位に2ストローク差の優勝だった。

「ゴルフを始めたのは、いつのことだか覚えていません。初めてクラブを握ったのは、多分、三つか四つのころでしょう」

165センチ70キロと小柄だが、ゴルフ暦はタイガー・ウッズ並みの日大ゴルフ部キャプテンである。プロを目指すかどうかは、シーズンが終わってから考えたいというが、これからは、アプローチとパットを磨いていきたいという口振りで、プロへの意欲十分と見た。

『ゴルフの基本を徹底したい』

冒頭、最終日は絶好のゴルフ日和と書いたが、今年から関東ゴルフ連盟の競技委員長に就任した新井安寿氏に言わせると、四日間天気がよすぎたという。

選手には気の毒だが、会期中一日ぐらい雨風が吹き荒れる日があると、本当に実力のある選手が分かるというのだ。

厳しいことを言う委員長だと思い、新委員長としての抱負を訊いてみた。

「選手たちに、本当に基本的なルールを徹底したいですね。例えば、グリーン上でパッティングのラインには触れてはいけないというルール……こんな初歩的なルールさえ知らないんじゃないかと思われるような行為を昨日も見ました」

新井氏は、子供のころ、病弱な体をゴルフによって救われたという。その恩返しという意味からも、ゴルフ界に尽くしたいのだという氏の言葉には熱がこもる。

「ある選手がロングパットをする前に、ボールとカップの中間地点まで行って、パットの素振りをする。その時に、パットのソールがさつ、さつと芝をこするんですね。厳密に言えばライン上でないのかもしれないが、見ていると非常に紛らわしい。ああいう無神経な行為を見ていると、ひょっとしたらルールを知らないんじゃないかと思えてしまうんです。ここに来るような選手たちは、これから日本のゴルフ界を背負って立つ人たちですよ。それがあれば困ります」

ラインに触れたら罰則があると知っていれば、こんな大事な試合で、あんな紛らわしいことが出来るわけがないというのだ。

本人は、無意識にやっていることなのだろうが、無意識な行為は癖になるから恐ろしい。ルール……ゴルフの基本中の基本を徹底しようという新井委員長の今後の手腕に期待しよう。

『挨拶を知らない、選手が多すぎる!』

新井委員長は、最近の若い選手の服装にも違和感があるという。

だぶだぶの、パジャマみたいなズボン……と氏は言う。

確かに、あしたルーズな服装は筆者の目にも違和感がある。しかし、こればかりは、個人の趣味の問題であり、余程非常識なものでない限り規制は出来ない。選手個人の自覚にまつ以外方法はないだろう。

それよりも、この手の試合を見に来て、いつも思うことは、挨拶の出来ない、いや挨拶を知らない選手が多すぎるという



堂々日本アマ出場権を獲得とした市原弘大君(中学3年生)

ことだ。

こうした公式戦ともなれば、連盟や開催クラブのメンバー数十人が、競技運営のためにボランティアで奉仕する。その人たちの大部分は、選手たちにとって人生及びゴルフ界の先輩である。そして全員、一目で委員だと分かる服装で統一している。

それなのに、その人たちと目が合っても、お早うございますでも、ご苦労様でもない。顔見知りとは別として、そういう挨拶が出来ないのである。

そこには、俺達は選手……今日は俺達が主役なのだという思い上がりさえ窺える。

先輩たちの前で、殊更へりくだって卑屈になれと言っているのではない。大勢の先輩たちのお陰で、今日の試合が運営されているのだという感謝

の気持ちがあれば、自ずから挨拶という言葉或いは行為がなされるだろうと思うのである。

その点、以前、競技委員としてダンロップ・オープンをお手伝いした際の外国人選手のマナーを思い出す。顔見知りでなくとも、目が合うと必ず帽子のつばに手をやって、

「Good Morning」と、微笑みかける。それは、何とも爽やかな印象だった。

大会3日目、竹村昭雄さん(嵐山)が、ホールインワン(6番156ヤード、7番アイアン)。国連難民救援に10万円のご寄付をいただきました。関東オープンチャリティ寄金と一緒にUNHCRに寄金いたします。

平成9年度 関東アマチュアゴルフ選手権決勝競技成績表

エントリー数161名 出場者数159名 欠場者2名

Table with 6 columns: 順位, 選手名, 所 属, 第1ラウンド, 第2ラウンド, 第3ラウンド, 第4ラウンド, 合計. Lists 34 players and their scores across four rounds and a total.

Table with 6 columns: 順位, 選手名, 所 属, 第1ラウンド, 第2ラウンド, 第3ラウンド, 第4ラウンド, 合計. Lists 34 players and their scores across four rounds and a total.

- 予選競技メダリスト選手
第1ブロック(相 武) 星野 正治(武蔵野) 72ストローク
秋元 一男(関東ジュニア) 72ストローク
第2ブロック(プレ ス) 田島 創志(美野原) 71ストローク
小林 正則(日本大学) 71ストローク
第3ブロック(廣沢・三好) 亀井 隆(慶 沢) 70ストローク
村田 三郎(セントラル) 72ストローク
第4ブロック(取手国際) 志村 幹夫(日 立) 72ストローク
柳橋 一之(扶 桑) 72ストローク
五十嵐将司(日本大学) 72ストローク

- 第5ブロック(茂 原) 佐藤 洋三(千葉スプリングス) 72ストローク
巖 徳男(富士) 72ストローク
第6ブロック(富士小山) 神田 隆吉(伊豆にらやま) 73ストローク
和田 眞彦(法政大学) 73ストローク
■特別表彰
決勝競技10回出場表彰 金子 光規(レインボー)/本山 年夫(ザ・レイクス)
15回出場表彰 角南 道弘(中山)/松井 道(白 鳳)
20回出場表彰 室伏 健二(東 名)

## 新規加盟倶楽部紹介



- 花生カントリークラブ**
1. 倶楽部名 花生カントリークラブ  
住 所 〒298-02  
千葉県夷隅郡大多喜町平沢字鍵坂1523-18  
電 話 ☎0470-83-1111
2. 開場年月日 平成4年11月23日
3. 理事長 松浦 均 (S11.9.20)  
倶楽部代表者 同上
4. 倶楽部分科委員長  
競技委員長 亀田 俊忠  
ハンディキャップ委員長 須田 恵  
ハウス委員長 雨宮 司郎  
エチケット委員長 恩田 和也  
キャディ委員長 鎌形 清司  
グリーン委員長 安藤 轟勇  
フェローシップ委員長 竹内 達  
ジュニア育成委員長 霜 禮次郎  
文化交流委員長 塩田 啓司  
ファミリー委員長 小山 竹三
5. 支配人 久保田好一 (S24.3.18)
6. 倶楽部概要

当コースの所在地は、四季温暖な南房総内陸部、大多喜町の南部に位置し、養老溪谷の恵まれた自然を背景とした「花と水」をテーマに、四季を彩る花木と清らかな池を随所に配した、純日本風の庭園コースです。

アクセスは東京方面から車を利用する場合、京葉道路・外房有料道路経由で大多喜町より16kmのルート、館山自動車道姉ヶ崎ICよりR410久留里経由で上総中野より6kmのルートがあります。電車の場合は東京駅よりJR外房線特急わかしお号で勝浦まで約90分、勝浦よりクラブバスを運行しております。

又、平成9年12月の東京湾横断道路「アクアライン」の開通により神奈川県側とのアクセスが大変便利になります。

コースは、全体にほぼフラットで、それぞれ味わいの異なる18ホールが鮮やかなハーモニーを見せ、流れるように構成されています。又、大多喜町の町木でもある桜を68種・3,700本配し、その見

事なビューバランスは、一見柔らかな女性的な雰囲気を感じていますが、高度な戦略性をも併せ持っています。特に14番から18番までは池が絡むホールが続き、スコアメイクのカギとなっています。

倶楽部運営面では、文化交流委員会をはじめ10の委員会を設置し、活発に活動しております。より多くの会員の皆様へ、クラブ運営に参加して頂ける事も当倶楽部の特色であります。又、ゴルフと文化の融合・地域に貢献する目的で、裏千家の指導により茶室（幽松軒）をしつらえ、会員の皆様をはじめ広く地域の皆様にも開放しております。

クラブハウスは、日本建築設計の大家、今里隆先生の手による純和風建築です。日本の伝統美を感じさせる日本瓦葺きの大屋根や、銅板葺き腰屋根の柔らかな曲線は、人々に落ち着きと安らぎを与えずにはおきません。又、談話室・レストランの前庭には、大きな池が配され、コース側から見るクラブハウスは、あたかも水の上に浮かんだ国宝・平等院の感を思い出させる優雅なたずまいを見せています。



- T・P・C水戸後楽園カントリークラブ**
1. 倶楽部名 T・P・C水戸後楽園カントリークラブ  
住 所 〒311-44  
茨城県西茨城郡七会村大字下赤沢314-1  
電 話 ☎0296-88-3800
2. 開場年月日 平成8年5月8日
3. 理事長 林 有厚 (S5.1.1)
4. 倶楽部分科委員長  
競技委員長 川村 告史
5. 支配人 西村 芳 (S18.7.22)
6. 倶楽部概要

茨城県笠間に近い七会村の丘陵地に広がるTPC水戸後楽園カントリークラブは、「その地の自然風土をあるがままに活かす」というPGAツアーの設計思想を基本に、株式会社東京ドームが展開するTPC馬頭後楽園ゴルフコース&ホテルに続く、日本で2番目のトーナメント・プレーヤーズ・クラブ

## 新規加盟倶楽部紹介

である。全世界では、第5のメジャー競技と言われているザ・プレーヤーズ選手権の開催コースのTPCソーグラス。タイガー・ウッズがプロ初優勝を飾ったTPCサマリンなど、同じ設計思想の基に造られたインターナショナル・TPCネットワークの19番目のコースとなる。

ゆるやかな起伏に富んだ敷地に配された18ホールは、それぞれ個性的な表情を持ち、プレーヤーの挑戦を待っている。各ホールともプレーゾーン以外は手つかずの自然であり、ミス・ショットには妥協を許されないが、グッド・ショットには最高のコンディションで応えるよう設計されている。また、谷地や池、広大なバンカーなどの重要なポイントに配されたトラップはフェアウェイのうねりと併せて、距離よりも正確なショットを要求している。

「パー3、パー4、パー5の距離、戦略上のバランスがよくとれ、誰もが楽しんでプレーできることが重要で、ゴルファーに精神力と体力との両方を使うことを要求するようなコースが将来のゴルフのために必要になる。我々設計者としてできることは、プレーヤーの技量を試すコースを提供すること。ゴルファーはプレーするコースによって成長するからである。」コースを設計したPCAツアー・デザイン・サービスクのウィード氏、グレー氏はこのコースを、将来の日本のゴルフのために設計したという。また、芝も世界で活躍できるゴルファーを育てるためには欧米と同じ条件でなければならないとの思想から、ティ、グリーン、フェアウェイにはペント芝、ラフにはフィン・フェスク芝を選んでいる。そんな彼らの思想が6,669ヤード、パー71のコースを造り上げたのである。

TPC水戸後楽園カントリークラブは次代のゴルファーが要求するであろう要素を先取りし、美しく、且つ、挑戦意欲を満足させるコースに仕上がっている。グット・ショットがグット・スコアを生むコースである。



1. 倶楽部名 阿見ゴルフクラブ  
住 所 〒300-03  
茨城県稲敷郡阿見町上条1760-1  
電 話 ☎0298-89-3636
2. 開場年月日 平成5年9月15日
3. 理事長 権藤 泰浩 (S11.2.25)  
倶楽部代表者 同上
4. 倶楽部分科委員長 権藤 泰浩  
平松 伴造
5. 支配人 小川 東洋 (S13.3.31)
6. 倶楽部概要

言い寄るものはつめたくされ、すがりつくものは蹴落とされる……。

どうやら、巷間の偉大なる至言はまた、フェアウェイにおいてさえ当てはまるようである。

新井規矩雄プロの監修になる18ホールは6,879ヤード。とりわけ長くもなく、樹間にあたかも蝶が羽根を煽めるが如き穏やかな佇まいを見せているが、あるときそれは突如として樹々の枝を揺さぶり、池の水面を波立たせては他を寄せつけぬ気位高いレディーに変身したりする。

平成5、6、8年……と日米女子トッププロの対抗戦「ニチレイインターナショナル」がいずれも秋色濃い10月の末、テレビ放映されたのは記憶に新しいところ。

3日間の熱い闘いは、歓声とため息の交差する中、惜しくも米国に連続の栄冠を許している。

しなやかに、そして緻密に、時に豪快に繰り上げられた名プレーの数々は、あでやかなコスチュームとともに顔に焼き付いて離れない。

……そして碧い瞳に映ったものは、恐らくこのコースに棲む森の女神の微笑み、と人々の暖かさ、であつたに違いない。

それでも部分的には毎年少しづつ改造の手を加え、確実にコースのあるべき方向へ歩を進めている。

常磐自動車道 桜・土浦ICより14K。電車は常磐線を利用し荒川沖駅下車し15分。クラブバスも昨年より運行している。

18番ホール横の練習場は230ヤード。今年3月から使用を開始した。

阿見町がまた、ゴルファーの季節のみやげとしても人気の高い甘い西瓜や美味なメロンの産地であることは意外に知られていない。

## 新規加盟倶楽部紹介

## 茨城ロイヤルカントリー倶楽部



1. 倶楽部名 茨城ロイヤルカントリー倶楽部  
住 所 〒313  
茨城県常陸太田市増井町1695  
電 話 ☎0294-72-6666
2. 開場年月日 平成3年10月5日
3. 理事長 加藤 正見(T11.11.15)  
倶楽部代表者 竹森勝次郎  
篠原 庸二
4. 倶楽部分科委員長  
ハンディキャップ委員長 末永 卓司  
競技委員長 竹森勝次郎  
フェーローシップ委員長 篠原 庸二  
コース委員長 阿原 三郎  
ハウス委員長 桐山 清志  
キャディ委員長 宇田川雄弘
5. 支配人 阿原 三郎(S11.1.31)
6. 倶楽部概要

平成3年10月にオープンした茨城ロイヤルカントリー倶楽部は、水戸市郊外の常陸太田市と金砂郷町にまたがるテーブル状の丘陵地に戦略性と自然の美しさを調和した、フラットな全長7,079ヤードの18ホールのコースです。

東京箱崎ICより首都高速、常磐自動車道を利用して約70分。最寄りの那珂ICより20分、日立南太田ICより13分のところに位置しています。

コース設計は近代的センスで各コースを生み出した滝藤稔氏によりゴルフファンのレベルに応じて楽しめる細やかな設計がなされています。フラットな中に多彩な表情を見せる各ホール、ビギナーからアベレージゴルファーが楽しめるのは勿論のこと、上級者には難易度の高い戦略性のあるデザインで、グリーンはすべてワングリーン・180ヤード以内では直接グリーンが見えるコースになっています。

フェアウェイは広く見通しがよい。ホールの左サイドには厳しくデザインされている。グリーンは広いが、横長に構えていて落差のあるアンジュレーションがあるため、ピンポジションにより難

易度が変わる。

アウトコースはフラットで幅も十分あるが、長いミドルが多く気が抜けない。又、池が4ホールに絡む。グリーンは大きくうねっていて、ピンポジションによって難易度が変わる。

インコースは、アウトより距離は若干短いフェアウェイが狭くOBに注意。ドライバーより正確なアイアンショットがスコアメイクにつながる。特に最後の18ホールのロングホールは最初から最後まで池に絡む為、プレッシャーのかかる当倶楽部の名物ホールでもあります。

クラブハウスは、気品と落ち着いた雰囲気の間調と、きめ細やかな心配りを大切に、広々としたスペースにゆとりを持たせ、レイアウトされた家具、調度品、洗練された味がお楽しみいただけるレストラン。そして、スタッフのきめ細やかなサービス等、快適なブムレーの1日がお過ごしいただけます。

## オールドオーチャードゴルフクラブ



1. 倶楽部名 オールドオーチャードゴルフクラブ  
住 所 〒311-31  
茨城県東茨城郡茨城町鳥羽田686-3  
電 話 ☎029-292-7777
2. 開場年月日 平成9年4月1日
3. 理事長 足立 信之(T12.4.2)  
倶楽部代表者 足立 信之  
野呂 正則
4. 倶楽部分科委員長 選任中
5. 支配人 (総支配人)小笹 武二(S10.3.9)  
(支配人)米川 正久

## 6. 倶楽部概要

常磐自動車道 岩間ICより15分、都心より1時間15分。

緩やかなアプローチを過ぎると、大噴水に迎えられ、ステンレスの大きな広い屋根がキラキラ光っています。

「オールドオーチャードゴルフクラブ」です。

3人の米国人設計家による本格的アメリカンタイ

## 新規加盟倶楽部紹介

ブのコースと米国東海岸ニューイングランドと日本の農家をモチーフとしたクラブハウスが周囲の環境と見事に調和しています。そして、古くから当地に果樹園があったので、「オールドオーチャード」と名付けました。

コースは、「PGAナショナル」「ジュピター・ヒルズ」等を設計したジム・ファジオ氏の本邦第一作です。「考えるゲームをしたプレーヤーだけが、自分の最大の可能性に到達できる」これは、設計者の言葉ですが、コースは、ゆるやかな丘陵地に広く大きなうねりを持つフェアウェイと池、バンカーが、バランスよく配置され、またグリーンは、適度なアンジュレーションを持ち、パッチングクオリティを堪能出来るよう、速いセッティングがされています。プレーヤーは、ラウンド毎にほどよい緊張感を体験し、挑戦意欲をかきたてられることと思います。

クラブハウスは日系アメリカ人の著名な建築家ダン・ヒサカ氏の設計により、外観は農家をイメージし、まわりの自然に溶け込ませ、内部はダイニングルームの他にそれぞれ異なった趣をもつ7つのプライベートルームを配し、プレーヤーにとって、コースに出る前の期待感とプレー後の満足感を深め、ゆったりとおくつろぎいただけることでしよう。

当倶楽部は、メンバーの方々から自信をもってゲストをお誘いし、最高のコンディションのもとで、一日プレーを満喫いただけるよう努力しております。今後ともよろしくご指導の程お願い申し上げます。

## マーベルスター伊王野ゴルフ倶楽部(準会員)



1. 倶楽部名 マーベルスター伊王野ゴルフ倶楽部  
住 所 〒329-34  
栃木県那須郡那須町伊王野2690  
電 話 ☎0287-75-2300(代表)
2. 開場年月日 1996年5月19日
3. 理事長 会員募集中につき9月以降の選定  
倶楽部代表者 青木 忠彦

4. 倶楽部分科委員長 会員募集後理事会にて決定
5. 支配人 勝亦 盛明(S14.2.27)
6. 倶楽部概要

福島県との県境の関所越えの宿場として那須町の中でもっとも歴史のある伊王野に位置します。栃木、茨城、福島3県にまたがる八満山系の裾野約50万坪の大自然に囲まれた土地に6割以上も森林を残して建設されたコースは、各ホールが完全にセパレートされた可能な限り自然を残した本格的チャンピオンコースとして誕生しました。

コース造成にオーガスタを含み400以上のコースで建設と改造工事を手掛けている米国で最も実績のあるワズワースのシエイパーを起用と、バンカーやグリーン等を美しい造形に仕上げました。また、さらに日本固有の四季の美しさを演出するために植栽を全て成木でおこないました。春は桜、こぶし、山吹等、夏は島百日紅(シマサルスベリ)、山法師等、秋はドウダンツツジ、モミジ等さらに榎、樺、檜等の木々が1年中その容姿を楽しませてくれます。

クラブハウスは、「自然との調和」の考えに基づき木造建築としました。延床面積3000坪からなる地下1F地上4Fの木造クラブハウスは、商業施設では日本最大級の建物です。このクラブハウス内には、プレーヤーのみだけではなく、滞在自体を満喫して頂く為に、24時間入浴可能な天然温泉、無煙ロースターでの焼肉から本格フレンチまで楽しめるナイトレストラン、深夜まで営業しているバーラウンジ、さらには朝まで楽しめる麻雀/カラオケ等のエンターテイメントルーム等など、くつろぎの場としてもお楽しみ頂けます。

リゾートを満喫しながら、飽きのこない本格チャンピオンコースにチャレンジして頂き、自然と戦うスポーツである「ゴルフ」の原点を皆様の中より呼びおこさせることの可能なコースとして完成させました。今後さらなる発展と努力を続けるべく、精進して参ります。より一層のご愛顧とご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

平成9年度  
第1回常務理事会議事録

日時 平成9年6月6日(金)正午  
場所 ホテル国際観光 梅の間  
出席者 中井、古賀、松浦各副理事長、  
赤羽、内田、海老原、尾関、小宮  
山、斎藤、田中、前川、吉田、渡  
邊各常務理事

細川理事長所用のため欠席、中井副理  
事長議長となり、12時20分開会を宣した。

— 討議及び決議事項 —

1. 新規加盟申請倶楽部入会審査の件

6月6日現在、加盟申請のあった次記  
正会員5倶楽部、及び準会員1俱  
楽部の入会を慎重審議し、承認した。

正会員

- ①花生カントリークラブ(千葉県)
- ②TPC水戸後楽園カントリークラブ  
(茨城県)
- ③阿見ゴルフクラブ(茨城県)
- ④茨城ロイヤルカントリー倶楽部  
(茨城県)
- ⑤オールドオーチャードゴルフクラブ  
(茨城県)

準会員

- ①マーベルスター伊王野ゴルフ倶楽部  
(栃木県)
- この結果、6月6日現在の加盟倶楽部  
数は正会員476、準会員5となった。

2. (財)日本ゴルフ協会個人会員

入会審査の件  
6月6日現在入会申請のあった、近野  
博他63名の入会審査を行い、これを

承認、JGAに届けを提出することと  
した。

3. 第一次、二次「特別委員会答申書」  
について

「答申書」内容のうち、最重要事であ  
る①支部設置の件、②“体協”に関わ  
る件、③いわゆる「門戸開放」につい  
て、④関東オープンについて、  
④関東オープンについて討議を行った。4事項とも密  
接な関連があるので、個別ではなく  
全体的な討議となった。また、本常務  
理事会に先立ち、2回にわたり開催さ  
れた総務委員会の議事録を討議資料  
として配布、これをもとに活発な討  
議を行った。決議、確認事項、及び主  
な意見は次記のとおりである。

①支部設置の件

支部設置に関しては、各都県の事  
情が異なり、現況において一律的  
に設置することは難しい。将来的  
には、その傘下に都県ゴルフ協会、  
体協、支配人会等の諸団体が入り、  
いわば、KGAがJGAと同じ統括団体  
的存在になることが理想である。  
しかし、この理想形に到達するた  
めには、

- イ、設置目的
- ロ、財政
- ハ、人事
- ニ、事業内容

ホ、「魅力あるKGA」作り  
といった基本的討議、方針を確立  
する必要があり、関連委員会(総  
務、組織委員会)にて審議、検討  
されたい。

②“体協”に関わる件

●国体公開競技(神奈川県、平成10  
年)、正式競技(熊本県、平成11年)  
が目前であり、各都県予選(国体

選手選抜)に地区連盟がどう関わ  
るのか、早急に審議決定しなけれ  
ばならない。JGAは、予選は県体  
協が主催することであり、実施に  
あたっては、都県ゴルフ協会(連  
盟)に一任すればよいとの考えで  
あるが、KGAはその方針をとるべ  
きでない判断する。実施規定、  
競技運営が各都県によって異なる  
ことはアマチュアゴルフ界として  
望ましくなく、無視することはで  
きない。KGAとして、過日の委員  
長会議(座長 尾関常務理事)にて  
決定した、国体予選検討小委員会  
(新井競技委員長、渡邊ハンディ  
キャップ委員長、紅露ジュニア委  
員長、内田体協委員長、事務局)  
の設置を承認し、具体的な検討を  
行い、実施案を策定する作業に入  
ることとなった。また、その成案  
をJGAに提案し、全国統一基準の  
策定を要請することを確認した。

●その他の問題

イ、地区連盟は8ブロック制、日体協  
は9ブロック制をとっているがこ  
のことによる“振れ”が生じており、  
是正する必要がある。

●JGAが1都47都道府県の体協を直接  
統治することは、事実上困難であ  
ることは自明である。

●したがって、各地区連盟に業務委  
託せざるを得ない仕組みになっ  
ているが、問題は財政である。JGAと  
して、入場者割による“ゴルフ振興  
金”的会費徴収を考えなければな  
るまい。

③いわゆる「門戸開放」について

単に、競技、ハンディキャップ等の  
事業面での解放にとどまらず、組

織、人事等にも関わることである。  
JGAにも「特別委員会」が設置され、  
基本的な論議を開始するとのこと  
であるが、その経過を注目しなが  
らもKGA独自の方針をさらに検討  
審議することとなった。

④平成10年度関東オープンについて

事務局より、福田常務理事(群馬  
県)からの次記報告がなされ、これ  
を承認した。

平成10年度の関東オープンは、予  
定どおり群馬県において開催する  
旨、県選出理事(福田、桑原、小山、  
太田氏)の話し合いにおいて合意  
した。開催コースについては近々  
決定する。

4. 「G-sys」に関する件

ハンディキャップ委員会より上程さ  
れた「G-sys設置3カ年計画」を承認  
した。

但し、査定料金、既設置倶楽部優遇策  
等(別資①)については、ハンディキ  
ャップ委員会において、具体案を策  
定し、次回常務理事会に提案するこ  
ところとなった。

5. 「KGAグリーンカード」(仮称)

発行に関する件

5月9日開催の「総務委員会」にて内田  
常務理事より提案され、全委員より  
賛意が示された標記の具体案(別資  
②試案)を審議した。  
討議の結果、さらに内容をつめ、次回  
常務理事会に提案されることを確認  
した。

6. 各委員会報告

事務局より、「平成9年度 関東ア

ンダーハンディキャップゴルフ選手  
権 KGA杯」の実施要領改正点が報  
告、説明された。また、全常務理事へ  
の協力要請がなされた。  
予定された議事終了後、複数の常務理  
事より本日もご欠席の細川理事長を憂  
慮し、近況について質問があった。

以上をもって15時討議を終了、中井議  
長閉会を宣した。

平成9年6月6日  
議事録確認署名者

署名者 中井 文治(印)  
吉田 友明(印)

平成9年度  
第2回コース・レート委員会議事録

日時 平成9年6月3日(火)正午  
場所 KGA会議室  
出席者 大原委員長、岡田(光正)、前川  
副委員長  
岡田(光史)、阪田、佐久間、白  
井、内藤、中野、日暮、平本、松  
岡、森各委員  
渡邊顧問

— 討議及び決議事項 —

1. 査定数値決定について  
レイクウッドゴルフクラブ以下4俱  
楽部のコース・レーティングにつき、  
以下のように決定した。

レイクウッドゴルフクラブ  
東コース  
「バック・ティ」 「ベントグリーン」

「レギュラー・ティ」 「ベントグリーン」  
67.8  
「フロント・ティ」 「ベントグリーン」  
66.7

西コース  
「バック・ティ」 「ベントグリーン」  
70.4

「レギュラー・ティ」 「ベントグリーン」  
68.6  
「フロント・ティ」 「ベントグリーン」  
67.4

「バック・ティ」 「コーライグリーン」  
70.9

「レギュラー・ティ」 「コーライグリーン」  
69.0  
「フロント・ティ」 「コーライグリーン」  
67.8

ビートダイゴルフクラブVIPコース  
「バック・ティ」 「ベントグリーン」  
72.6

「レギュラー・ティ」 「ベントグリーン」  
69.6

「フロント・ティ」 「ベントグリーン」  
67.4

松ヶ峯カントリー倶楽部  
黒姫・神奈  
「バック・ティ」 「ベントグリーン」  
71.2

「レギュラー・ティ」 「ベントグリーン」  
68.9

「フロント・ティ」 「ベントグリーン」  
67.7  
神奈・妙高  
「バック・ティ」 「ベントグリーン」  
71.3

レイクウッドゴルフクラブ  
東コース  
「レギュラー・ティ」 「ベントグリーン」  
69.1  
「フロント・ティ」 「ベントグリーン」  
68.2

妙高・黒姫  
「バック・ティ」 「ベントグリーン」  
70.9

「レギュラー・ティ」 「ベントグリーン」  
68.8

「フロント・ティ」 「ベントグリーン」  
68.1

ヨネックス寺泊カントリークラブ  
「バック・ティ」 「ベントグリーン」  
72.6

「レギュラー・ティ」 「ベントグリーン」  
70.2

「フロント・ティ」 「ベントグリーン」  
68.6

2. 査定スケジュールについて

6月3日現在、申請のある古河ゴルフリンクス以下8倶楽部について以下のとおり決定した。

- 古河ゴルフリンクス  
6月9日(月)9時スタート
- グランフィールズカントリークラブ  
6月24日(火)9時スタート
- 市原ゴルフクラブ柿の木台コース  
7月8日(火)9時スタート
- 清澄ゴルフ倶楽部  
7月15日(火)9時スタート
- 新玉村ゴルフ場  
8月1日(金)9時スタート
- マーベルスター伊王野ゴルフ倶楽部  
8月19日(火)9時スタート
- 富士見高原ゴルフコース  
10月8日(水)9時スタート
- 美野里ゴルフクラブ  
10月20日(月)9時スタート

平成9年度  
第1回月例競技委員会議事録

日 時 平成9年4月17日(木)12時30分  
場 所 KGA会議室  
出席者 斎藤委員長  
山崎副委員長  
市川、小池、松井、岡野、阪田、  
桜井、嶋田各委員学生連盟委員

— 討議及び決議事項 —

1. 4月度競技報告及び総括

山崎副委員長より下記の報告及び総括がなされた。  
「グリーンが硬く、非常に難しかったため、成績としては男女共に低調であった。男子は硬いグリーンでボールが止まらず、セカンドショット、アプローチで苦戦する選手が多かった。80ストロークでポイント獲得というのも最近にはない成績である。また女子は、グリーンの難易度よりも距離の面での問題が大きく、今後の検討課題としたい。その中で、男女共、初参加者や学生を含む若手選手が上位を占めたのは評価できる。」

エントリー数他は以下のとおり  
開 催 日 平成9年4月14日(月)  
コ ー ス 日高カントリークラブ (東・西コース)  
エントリー 194名  
(男子139名、女子55名)  
欠 席 者 数 事前連絡 8名(男子)  
当 日 連 絡 3名(男子)  
無 断 欠 席 0名  
出 場 者 数 183名  
(男子128名、女子55名)  
科 罰 者 1名(男子=遅刻)  
ミーティング欠席 0名

失 格 者 1名  
棄 権 者 0名  
次回プレーオフ 《女子》

三木恵美子、市川慶子  
大木美佳、片野志保

2. 4月・6月出場資格者報告及び確認の件  
Hdcp処理未着の為、次回委員会にて報告

3. 6月のテーマ

- ボールマークの修復の徹底
- 挨拶の励行
- ショートホールでのディボット跡の修復の徹底

4. 平成10年度開催日程について

別紙資料をもとに開催コース候補が挙げられた。各競技との日程も考慮しながら、今後の委員会で順次決定していくことを確認した。

5. その他

- 最近、競技当日のプレー費、参加料を未払いで帰る選手が目立つので、今後はミーティング前に倶楽部側に確認をとることとした。
- 平成8年度第10回委員会時に討議された「月例競技参加選手のHdcp査定」の件に関して、KGAニュースNo. 58の掲載記事が配布され、全委員これを確認した。

平成9年度  
第2回月例競技委員会議事録

日 時 平成9年6月24日(木)12時30分  
場 所 KGA会議室  
出席者 斎藤委員長  
山崎副委員長

平山、小池、松井、岡野、  
嶋田各委員学生連盟委員

— 討議及び決議事項 —

1. 6月度競技報告及び総括

山崎副委員長より下記の報告及び総括がなされた。  
「グリーンの状態が大変良く、速さとしても参加選手には適当であったのか、男女共に好成績であり、上位は接戦であった。最近では初参加の選手や、若手選手が上位に顔を出すようになり、良い傾向であると思われる。反面、月例出場選手の、他の競技会出場時のマナー面の低下が指摘されているのは問題である。今回は男女合わせて18名の欠席者が出たのは大変残念である。」

エントリー数他は以下のとおり  
開 催 日 平成9年6月16日(月)  
コ ー ス 霞ヶ関カントリー倶楽部 (東コース)  
エントリー 173名  
(男子115名、女子58名)  
欠 席 者 数 事前連絡17名  
(男子15名、女子2名)  
当 日 連 絡 1名(男子)  
無 断 欠 席 0名  
出 場 者 数 155名  
(男子99名、女子56名)  
科 罰 者 0名  
ミーティング欠席 1名(男子)  
失 格 者 1名(男子)  
棄 権 者 0名  
次回プレーオフ なし

2. 6月月例出場資格者報告の件

男子486名(+10名)女子181名(+2)  
7月月例出場資格者確認の件  
Hdcp処理未着のため、次回委員会にて報告

3. 7月のテーマ

- ボールマークの修復の徹底
- プレーの進行に留意し、前の組との間隔をあけないこと

4. 関東学生ゴルフ連盟よりの追加推薦選手の件

関東学生ゴルフ連盟より推薦の男子2名、女子2名について、慎重審議の上、参加を認めることとした。  
尚、今回の4名を合わせて、関東学生ゴルフ連盟よりの参加選手は男子5名、女子7名、合計12名となった。

5. その他

- 参加選手のマナー面の低下について関東アマ、女子、倶楽部対抗の各競技が終了し、参加選手のマナー面の低下について報告がなされた。上着の未着用、パーティーの欠席等、相変わらず多く目立っており、関東月例参加選手の中には含まれている現状である。毎回の指導にもかかわらず、その成果が月例競技以外では全く生かされておらず、遺憾である。今後もミーティング時を利用し、厳しく注意に当たっていくことを全委員確認した。

平成9年度  
第2回広報委員会議事録

日 時 平成9年5月8日(木)午後3時  
場 所 日高カントリークラブ会議室

出席者 高橋委員長、  
片山、塩田、吉川各委員

— 討議及び決議事項 —

1. KGAニュース No.58総括

討議に先立ち、事務局より次記報告、説明がなされこれを確認した。  
●例年春季号は、主催競技開催前の締め切りとなるため「華やかさ」には欠ける。しかし、総会をはじめ、新委員会スタート時となり、今年度の活動方針、事業内容を決定するので全加盟倶楽部に周知いただきたく、大事な号といえる。

内容に関する主な意見は次記のとおり  
●KGAレポート(JGAハンディキャップ問題)は、重要な問題指摘が盛り込まれており、興味ある内容である。  
●ジュニアスクールの、写真が全て練習場光景であるのが気になる。カット数を増やして欲しい。

2. 連載企画について

前回に引き続き継続審議を行い、次記企画を決定した。  
イ・各都県ゴルフ事情  
ルポ形式をとり、体協問題が端緒となって生じた問題や、ゴルフ関連団体状況を毎月2県づつ報告する。  
ロ・ゴルフ界は、世代交代時にさしかかっており、良き先達たちのゴルフ観、数々のエピソードを記録しておく必要がある。ために、毎月インタビュー記事を掲載する。

月例競技成績表

[平成9年度4月月例] 4月14日(月) 日高カントリークラブ/東・西コース

順位	氏名	クラブ名	OUT	IN	合計
1	齊藤 清裕	修善寺	35	38	73
2	石井 直人	泰野	37	37	74
2	井上 昌樹	立科美善	39	35	74
4	小久保武夫	藤岡	36	39	75
4	中島 広行	伊豆にらやま	37	38	75

コースレート72.6

順位	氏名	クラブ名	OUT	IN	合計
1	片野 志保	プリンスランド	36	45	81
1	市川 慶子	江戸崎	41	40	81
1	大木 美佳	野スプリングス	39	42	81
1	三木恵美子	富士	39	42	81

コースレート70.7

※女子1位タイの片野、市川、大木、三木の各氏は6月月例にてプレーオフを行ない、優勝者を決定する。

[平成9年度6月月例] 6月16日(月)

順位	氏名	クラブ名	OUT	IN	合計
1	神戸 誠	太田双葉	35	36	71
2	有賀 正起	藤岡	37	36	73
2	齊藤太津規	扶桑	36	37	73
2	石井 保行	東名厚木	35	38	73
5	小久保武夫	藤岡	37	37	74
5	小川 透	岡部チサン	39	35	74
5	沼田 正己	泰野	35	39	74
5	井薮 和生	大熱海国際	35	39	74

コースレート73.2

霞ヶ関カントリー倶楽部/東コース

順位	氏名	クラブ名	OUT	IN	合計
1	大木 美佳	野スプリングス	37	38	75
2	岩崎 博子	皇月・佐野	38	39	77
2	市川 慶子	江戸崎	37	40	77
2	渡辺 恵子	高根	42	35	77

コースレート71.1

※4月度のプレーオフは、大木美佳選手の優勝に決定しました。

お知らせ

関東ゴルフ連盟「加盟倶楽部便覧」の変更事項は次記のとおりです。訂正加筆をお願い申し上げます。

理事長

- ハッペ高原カントリークラブ (新) 三石 恵次郎(代行) (旧) 丹羽 春夫
- 軽井沢高原ゴルフ倶楽部 (新) 平島 浩 (旧) 山本 兵誠
- 江戸崎カントリー倶楽部 (新) 佐々木 喜朗 (旧) 矢野 範二
- 水戸・ゴルフ・クラブ (新) 伏見 博明
- 富士カントリークラブ (新) 重政 博之 (旧) 山下 英明

支配人

- 小千谷カントリークラブ (新) 東樹 隆一 (旧) 安達 寛
- ハッペ高原カントリークラブ (新) 井出 和美 (旧) 齊藤 嘉一郎
- 富士河口湖ゴルフ倶楽部 (新) 土塚 學 (旧) 高村 博道(総支配人)
- 宇都宮カントリークラブ (新) 柴田 勇一 (旧) 小嶋 正夫
- 那須黒羽ゴルフクラブ (新) 三澤 晃章(総支配人)
- 那須ゴルフ倶楽部 (新) 飯島 實 (旧) 高井 太一
- 茨城パシフィックカントリー倶楽部 (新) 朝日 公 (旧) 下 隆夫
- 随ヶ崎カントリー倶楽部 (新) 木村 正敏 (旧) 嶋崎 万巳
- エンゼルカントリークラブ (新) 栢行 利夫 (旧) 吉田 完二
- 佐倉カントリー倶楽部 (新) 土橋 和平 (旧) 大谷 輝雄
- 森永高滝カントリー倶楽部 (新) 加藤 靖彦 (旧) 増岡 信夫(総支配人)
- 伊東ゴルフ倶楽部 (新) 西川 隆良 (旧) 日吉 秀清
- 東名富士カントリークラブ (新) 富士小山ゴルフクラブ (旧) 荒井 宏政(副支配人)
- 富士小山ゴルフクラブ (新) 野又 敏樹 (旧) 青山 暢男
- 南箱根ゴルフ倶楽部 (新) 小佐野 藤雄 (旧) 中村 俊之

倶楽部代表者

- 軽井沢高原ゴルフ倶楽部 (新) 平島 浩 / 丸山 享注
- 那須ゴルフ倶楽部 (新) 竹下 修一 (旧) 松本 富夫
- 大和根カントリークラブ (新) 根立 光夫 (旧) 平 光夫
- 東京ゴルフ倶楽部 (新) 近衛 通隆 (旧) 石坂 康彦

●小金井カントリー倶楽部

- (新) 中村 金夫 (旧) 佐藤 和雄
- 多摩カントリークラブ (新) 西室 勝彦 (旧) 押田 有廣
- 府中カントリークラブ (新) 小佐野孝治 (旧) 中尾 昶正
- 大宮ゴルフコース (新) 甘糟豊太郎/甘糟 澄子

所在地

- 北浦ゴルフ倶楽部 訂正 TEL 0291-35-1900 FAX 0291-35-1907
- 軽井沢高原ゴルフ倶楽部 訂正 〒377-14 吾妻郡長野原町大字北軽井沢2032

東京事務所

- 秋山カントリークラブ (新) 〒150 渋谷区神宮前6-18-3 神宮前Sビル5F TEL 03-3407-5011 FAX 03-3407-5048
- レイク相模カントリークラブ FAX 03-3597-0468
- 軽井沢高原ゴルフ倶楽部 (新) 〒163-06 新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービル TEL 03-5381-5542 FAX 03-3340-1857
- ダイヤグリーン倶楽部/香取カントリークラブ (新) 〒105 港区芝3-23-1 サンライズビル2・3F
- 南箱根ゴルフ倶楽部 〒101 千代田区神田司町2-13 神田第四アメックスビル6F

休場日

- レイク相模カントリークラブ 月
- 那須黒羽ゴルフクラブ 無休
- 千葉国際カントリークラブ 火
- 東名富士カントリークラブ 1-3月 火
- 大宮ゴルフコース 月

ホール数

- 八幡カントリークラブ 27ホール

HDCP

- 軽井沢高原ゴルフ倶楽部 ⊙
- ニッソカントリークラブ ▲→●

体協会員

- 山梨県ゴルフ連盟 事務局長 (新) 柚那 安守 (旧) 駒井 義寛
- 所在地 〒400 甲府市小松町383 (有) 木村企画内 TEL 0552-52-8136 FAX 0552-52-7822
- 埼玉県ゴルフ協会 事務局長 (新) 苑知 洋一 (旧) 西村 仁一

平成9年8月1日発行 KGA ニュース No.59  
 発行所/関東ゴルフ連盟 東京都千代田区麹町2-12 CTS麹町ビル8F TEL.(03) 5275-0391  
 発行人/細川 謙貞 編集/広報委員会